

① 施工・品質管理のDX ～施工の省人化 + 品質向上～

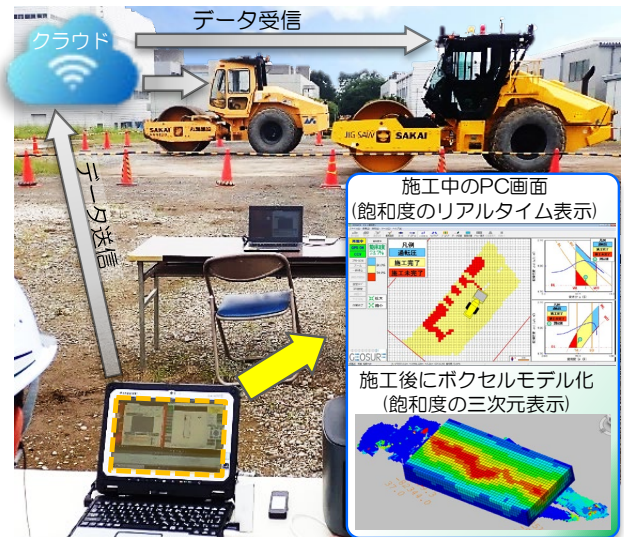
振動ローラの自動運転と高度な品質管理を融合

システムの概要

盛土構造物の高品質化、および盛土の転圧施工の省力化・省人化による生産性・安全性の向上を目的として、自動運転する振動ローラによるリアルタイムかつ面的な品質管理（締固め度、飽和度など）を実現します。



振動ローラの構成

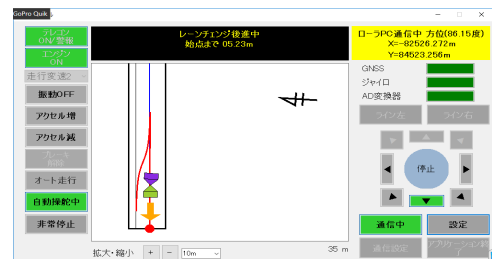


施工状況

システムの特長

①振動ローラの自動運転

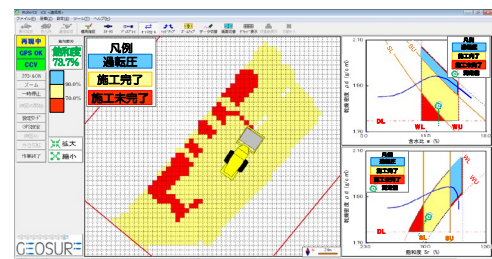
振動ローラに装備したGNSS、各種センサの情報から車体の位置や方向、操舵角などを把握して車体を自動的に運転・制御します。自動かつ無人で、熟練オペレータと同様の施工が可能です。



自動運転プログラム画面

②リアルタイムかつ面的な品質管理

施工中に得られる加速度データ（CCV値）を瞬時に解析し、盛土の締固め度や飽和度を算出します。施工不良箇所の見落としや再施工の発生リスクを排除することができるため、盛土構造物の高品質化を期待することができます。



リアルタイムかつ面的な品質管理